

平成25年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年12月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 共和工業所
 コード番号 5971 URL <http://www.kyowakogyosyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 笠本 廣業
 四半期報告書提出予定日 平成24年12月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 0761-21-0531

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第2四半期の連結業績(平成24年5月1日～平成24年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第2四半期	4,158	—	472	—	495	—	297	—
24年4月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年4月期第2四半期 98百万円 (—%) 24年4月期第2四半期 1百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第2四半期	43.76	—
24年4月期第2四半期	—	—

(注) 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、平成24年4月期第2四半期の数値及びこれに係る対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年4月期第2四半期	10,610	8,950	84.4
24年4月期	11,558	8,954	77.5

(参考) 自己資本 25年4月期第2四半期 8,950百万円 24年4月期 8,954百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	0.00	—	15.00	15.00
25年4月期	—	0.00	—	—	—
25年4月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,350	△30.6	540	△62.7	560	△62.1	310	△63.0	45.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年12月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年4月期2Q	6,800,000 株	24年4月期	6,800,000 株
② 期末自己株式数	25年4月期2Q	7,809 株	24年4月期	7,196 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年4月期2Q	6,792,761 株	24年4月期2Q	— 株

(注) 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、平成24年4月期第2四半期の数値については記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想につきましては、当社で現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々の要因によって、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。なお、上記連結業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
4. 補足情報	P. 9
販売実績	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災以降の復興関連需要などから国内需要にゆるやかな回復基調が見られるものの、円高の長期化等懸念すべき問題が多く、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。また、海外におきましても、欧州の金融不安や米国景気の回復の遅れ、及びこれまで高い経済成長を示してきた新興国、特に中国の景気減速の影響など、依然として不透明な状況が続きました。その結果、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の業績は、下記のとおりとなりました。

当第2四半期連結累計期間は、売上高は41億58百万円、営業利益4億72百万円、経常利益4億95百万円、四半期純利益2億97百万円となりました。

主要な事業部門別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、事業部門別に区分して記載しております。

「建設機械部門」

建設機械部門の売上高は、国内売上32億76百万円、海外売上2億59百万円となりました。

当社グループの主力である建設機械部門の受注は、当連結会計年度に入りましても、総じて減少となりました。特に、中国では金融緩和策が実施されたものの、市場の回復が予想より遅れているため大幅に減少しました。

「自動車関連部門」

自動車関連部門の売上高は、4億31百万円となりました。

「産業機械部門」

産業機械部門の売上高は、64百万円となりました。

なお、前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比については記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ9億48百万円減少し、106億10百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2億42百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が9億35百万円、有形固定資産が89百万円、投資有価証券が1億61百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ9億44百万円減少し、16億60百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が6億3百万円、流動負債のその他が1億81百万円、長期借入金が67百万円、固定負債のその他が83百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ3百万円減少し、89億50百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億95百万円増加したものの、その他有価証券評価差額金が1億40百万円、為替換算調整勘定が58百万円それぞれ減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、20億82百万円となり、前連結会計年度末と比して2億42百万円増加しました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益4億94百万円、減価償却費1億94百万円、売上債権の減少9億34百万円などを計上しましたが、一方で、仕入債務の減少6億1百万円、法人税等の支払額1億95百万円等を計上したことにより、営業活動によって得られた資金は6億79百万円となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得に2億円、投資有価証券の取得に1億5百万円支出しましたが、有価証券の償還による収入が1億円あったことから、投資活動に2億45百万円の資金を要しました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の返済に73百万円、配当金の支払に1億1百万円の資金を充当したことから、財務活動に1億77百万円の資金を要しました。

なお、前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比については記載しておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、当第2四半期連結会計期間までの業績動向を踏まえ、平成24年9月6日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成24年12月10日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年5月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,925,260	3,167,532
受取手形及び売掛金	3,248,438	2,313,231
有価証券	100,023	50,000
商品及び製品	213,664	226,618
仕掛品	146,834	102,983
原材料及び貯蔵品	117,214	139,385
その他	200,211	209,640
貸倒引当金	△664	△179
流動資産合計	6,950,985	6,209,212
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,175,271	1,130,640
機械装置及び運搬具（純額）	1,244,924	1,314,146
その他（純額）	857,404	742,829
有形固定資産合計	3,277,600	3,187,615
無形固定資産		
	14,058	47,287
投資その他の資産		
投資有価証券	1,007,983	846,938
関係会社株式	157,416	165,644
その他	184,797	188,368
貸倒引当金	△33,888	△34,588
投資その他の資産合計	1,316,308	1,166,363
固定資産合計	4,607,967	4,401,267
資産合計	11,558,952	10,610,480
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	882,998	279,330
1年内返済予定の長期借入金	140,615	135,060
未払法人税等	200,236	203,662
賞与引当金	177,937	174,581
その他	457,656	276,285
流動負債合計	1,859,443	1,068,919
固定負債		
長期借入金	219,920	152,390
退職給付引当金	153,472	161,957
役員退職慰労引当金	211,555	200,293
その他	160,246	76,593
固定負債合計	745,194	591,235
負債合計	2,604,637	1,660,154

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	592,000	592,000
資本剰余金	464,241	464,241
利益剰余金	7,485,305	7,680,654
自己株式	△5,958	△6,324
株主資本合計	8,535,589	8,730,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	359,150	219,140
為替換算調整勘定	59,575	613
その他の包括利益累計額合計	418,725	219,753
純資産合計	8,954,315	8,950,325
負債純資産合計	11,558,952	10,610,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
売上高	4,158,058
売上原価	3,210,118
売上総利益	947,940
販売費及び一般管理費	475,129
営業利益	472,810
営業外収益	
受取利息	2,219
受取配当金	8,437
持分法による投資利益	8,228
その他	4,732
営業外収益合計	23,618
営業外費用	
支払利息	1,143
為替差損	144
営業外費用合計	1,287
経常利益	495,142
特別利益	
投資有価証券売却益	100
特別利益合計	100
特別損失	
会員権評価損	700
特別損失合計	700
税金等調整前四半期純利益	494,542
法人税、住民税及び事業税	198,882
法人税等調整額	△1,582
法人税等合計	197,300
少数株主損益調整前四半期純利益	297,241
四半期純利益	297,241

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成24年5月1日
至 平成24年10月31日)

少数株主損益調整前四半期純利益	297,241
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△140,010
為替換算調整勘定	△58,962
その他の包括利益合計	△198,972
四半期包括利益	98,268
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	98,268
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成24年5月1日
 至 平成24年10月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	494,542
減価償却費	194,181
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,355
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	215
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8,485
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△11,262
受取利息及び受取配当金	△10,657
支払利息	1,143
為替差損益 (△は益)	4,494
持分法による投資損益 (△は益)	△8,228
投資有価証券売却損益 (△は益)	△100
売上債権の増減額 (△は増加)	934,793
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,878
仕入債務の増減額 (△は減少)	△601,587
その他	△142,086
小計	865,457
利息及び配当金の受取額	11,436
利息の支払額	△1,200
法人税等の支払額	△195,967
営業活動によるキャッシュ・フロー	679,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△1,085,000
定期預金の払戻による収入	1,085,000
有価証券の償還による収入	100,000
有形固定資産の取得による支出	△200,292
無形固定資産の取得による支出	△36,175
投資有価証券の取得による支出	△105,866
投資有価証券の売却による収入	600
その他	△3,606
投資活動によるキャッシュ・フロー	△245,340
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△73,085
リース債務の返済による支出	△1,866
自己株式の取得による支出	△366
配当金の支払額	△101,757
財務活動によるキャッシュ・フロー	△177,075
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,038
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	242,271
現金及び現金同等物の期首残高	1,840,260
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,082,532

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)
建設機械(千円)	3,536,419
自動車関連(千円)	431,255
産業機械(千円)	64,599
その他(千円)	125,785
合計(千円)	4,158,058

- (注) 1. 金額は販売価格によります。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
3. 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成しているため、前年同期比は記載しておりません。
4. 当第2四半期連結累計期間における主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年5月1日 至平成24年10月31日)	
	金額(千円)	割合(%)
(株)小松製作所	790,538	19.0
コマツ物流(株)	600,232	14.4

以上